

# 令和4年度決算のお知らせ

## 一般健康保険

### 収入

科 目	決算額(千円)	被保険者 一人当たり額(円)
健康保険料収入	2,868,044	475,393
調整保険料収入	37,948	6,290
繰越金	128,026	21,221
繰入金	0	0
国庫補助金収入	7,975	1,322
財政調整事業交付金	36,261	6,010
雑収入等	1,632	271
収入合計	3,079,886	510,507
経常収入合計	2,870,141	475,740

#### 一般勘定の基礎数値

被保険者数	6,033人
標準報酬月額	331,268円
総標準賞与額	6,879,881千円
保険料率	95.0/1,000

#### 決算残金処分

準備金	0千円
別途積立金	183,275千円
繰越金	109,473千円
財政調整事業繰越金	75千円

### 支出

科 目	決算額(千円)	被保険者 一人当たり額(円)
事務費	62,215	10,312
保険給付費	1,431,226	237,233
法定給付費	1,399,750	232,016
付加給付費	31,476	5,217
納付金	1,185,565	196,513
前期高齢者納付金	564,457	93,562
後期高齢者支援金	621,106	102,951
病床転換支援金	2	0
退職者給付拠出金	0	0
保健事業費	67,770	11,233
財政調整事業拠出金	37,875	6,278
その他支出	2,412	401
支出合計	2,787,063	461,970
経常支出合計	2,748,026	455,499
経常収支差引額	122,115	20,241

### <適用・収入>

- 被保険者数は前年比▲27人
- 標準報酬月額及び総標準賞与額ともに2%台の増加により、保険料収入においても、前年比102.2%(+61百万円)となりました。
- 保険料率は9.5%と据え置き(令和5年度から10.0%へ保険料率変更)
- 納付金が前年度比▲179百万円により、前年度からの繰入金対応はせず、繰越金128百万円を収入として受け入れました。

### <支出>

- 保険給付費において、本人家族共に高額医療対象による入院は、前年に比べ大幅に減少しましたが、反面外来(通院)は増加傾向にあり、全体的には前年比100.6%で推移しました。(+8百万円)
- 保健事業費は、各種健診の受診者数増加により、コロナ前の9割まで回復しています。
- 納付金の一時的な減少と、年初予算設定時からの保険給付費減により、経常収支差引額は、1.2億円の黒字決算となりました。

### 一般情勢について

※健康保険連合会「令和5年度 健康保険組合の予算早期集計結果報告より」

健保連発表によると令和5年度健保組合(1,367組合)の予算早期集計結果では、経常収支差引額は5,623億円の赤字予算となる見込みである。赤字幅は前年度の2倍。組合全体の約8割を占める状況となっている。また、平均保険料は9.27%であり、収支均衡に必要な財源を賄うための実質保険料率(調整保険料率を含む)は、10.1%となる見通しである。

保険料収入は2,317億円(2.8%)の増加となり、足元の標準報酬は前年度に比べ回復基調にあるものの、新型コロナ感染拡大前の令和元年度決算と比べ、依然として低い水準である。

令和6年度以降、高齢者拠出金が毎年増加する中、賃金引上げによる保険料収入への効果が予想しがたく、今後の財政影響が懸念される。





令和4年度収入・支出決算及び決算残金処分につきまして、令和5年7月13日に開催された第129回組合会において承認されましたのでここに公告いたします。

## 介護保険

### 収入

科目	決算額(千円)	第2号たる被保険者一人当たり額(円)
介護保険料収入	351,474	100,824
繰越金	7,527	2,159
雑収入	1	0
収入合計	359,002	102,983

#### 介護勘定の基礎数値

被保険者数	3,486人
標準報酬月額	357,677円
総標準賞与額	4,369,253千円
保険料率	18.20/1,000

#### 決算残金処分

準備金	0千円
繰越金	40,913千円



### 支出

科目	決算額(千円)	第2号たる被保険者一人当たり額(円)
介護納付金	318,089	91,248
介護保険料還付金	0	0
支出合計	318,089	91,248

#### <概要>

- 一般勘定の被保険者数に比べ、介護勘定は第2号たる被保険者数が増加傾向にあり、前年比91名のプラスとなっています。合わせて、介護保険料収入も13百万円増加。
- 保険料率は、1.82%にて介護納付金支払いに対応しました。
- 前年度決算残金処分は、全額繰越金として収入計上しました。

## 保健事業

### 《強化保健事業》

#### ①歯科健診

ロッテ健康保険組合では、政府の国民皆歯科健診（2025年導入）を見据え、且つ『虫歯のない社会』を標榜するキシリトールガムのメーカーとして、口腔ケアへの意識向上と予防のため、歯科健診を保健事業の上位に位置付け、下記を行ってまいります。

- ①昨年一事業所にてテスト的に実施いたしました歯科医師による歯科健診の事業所拡大
- ②歯科医師の虫歯検査+歯科衛生士による歯周病検査・個別の保健指導のテスト導入
- ③無料歯科健診の受診促進

#### ②コアラのマーチお薬手帳の配布

前号（2023春号 vol.061）の健保だよりにてお知らせいたしました、可愛いコアラのマーチがデザインされたお薬手帳を7月中旬よりお配りしております。ぜひご活用ください。（※任意継続の方々には、この健保だよりに同封してお送りいたします。）

#### ③健康ウォーキング

昨年初めてスマホアプリを使った健康ウォーキングを、今年も引き続き行います。昨年記録用紙（excel版含む）でご参加された方も、今年はぜひスマホアプリでチャレンジしてみてください。今年も参加賞、達成賞をご用意して、皆様のご参加をお待ちしております。

### 《継続保健事業》

#### ④主婦健診

#### ⑤特定保健指導

#### ⑥短期人間ドック・脳ドック

#### ⑦郵送健診

#### ⑧インフルエンザ予防接種

#### ⑨宿泊施設補助金

#### ⑩電話健康相談

#### ⑪家庭常備薬斡旋

#### ⑫保健指導（妊婦・乳幼児）

#### ⑬各種書籍配布

#### ⑭禁煙補助

#### ⑮テニスコート管理（狭山）

#### ⑯ホームページ・健康ポータルサイト運営

